

JENESYS2024 マレーシア・東ティモール合同オンライン同窓会の記録

1. プログラム概要

【目的・概要】本プログラムは、過去に JENESYS に参加したマレーシアもしくは東ティモールの参加者が、自国と日本との連携に関する知識のアップデートのため、両国に事業展開している大学・団体をゲストスピーカーとして招き、互いのネットワーク強化と日本への関心を高めることを目的として実施しました。また、参加者同士で意見交換を行い、同窓生ネットワークの強化を図りました。

【参加者】

マレーシア、東ティモールの JENESYS 過去プログラム参加者高校生～社会人（2015 年度～2024 年度の参加者） 合計 15 名

（内訳）マレーシア 9 名、東ティモール 6 名

【訪問地】岐阜県 15 名、福井県 15 名

【日程】

■ オンライン同窓会：2024 年 11 月 15 日（金曜日）

1. 【開会】

2. 【日本留学についての紹介ビデオ】「岐阜大学の紹介」

講師：岐阜大学 工学部／大学院 工学研究科 教授 久米 徹二 氏

3. 【JDS^{（注）} 留学生からのプレゼンテーション】

発表者：ペレイラ・ボスコ 氏（岐阜大学、東ティモール出身）

フレイタス・リベイロ・ベンディト 氏（岐阜大学、東ティモール出身）

（注）JDS（人材育成奨学計画）：日本国政府の無償資金協力による、若手行政官等を対象とした留学生受入事業（一般財団法人日本国際協力センター（JICE）が実施）

4. 【講義】「福井県とマレーシアの繋がり」

講師：NPO 法人マレーシア国際交流協会 理事長 モハマド・シャイリル 氏

5. 【記念写真】

6. 【グループディスカッション】

テーマ：①本日のプログラムで一番興味深かったこと

②JENESYS 同窓生としての活動や、日本と貴方の国の関係を強化するために実施したこと、今後の計画やアイデア

7. 【講師からの講評】

8. 【閉会】

2. 記録写真

 <p>Relationship with Timor-Leste</p> <p>Since 2002, a lot of faculty members in Faculty of Engineering have contributed to the JICA projects.</p> <ul style="list-style-type: none">The Project for the Capacity Development of Teaching Staff in the Faculty of Engineering, The National University of Timor-Leste <p>JICA (Japanese Grant Aid for Human Resource Development Scholarship) for administrator in Timor-Leste (Since 2023)</p> <p>Current students from Timor-Leste</p> <table><thead><tr><th>Year of Enrollment</th><th>Program</th><th>Name</th></tr></thead><tbody><tr><td>2023</td><td>PRO</td><td>FREITAS RIBEIRO BENEDITO</td></tr><tr><td></td><td>PRO</td><td>XIMENES DA COSTA ZULMIRA</td></tr><tr><td>2024</td><td>PRO</td><td>PEREIRA VOSCO</td></tr><tr><td></td><td>PRO</td><td>LOPES NOBRE MOUZINHO FERRAO ANTONIO</td></tr><tr><td></td><td>M</td><td>BOSCO DE SOUSA ALXILIO</td></tr><tr><td>2023</td><td>M</td><td>DA SILVA SAIBRE F. JOAO MARIA</td></tr><tr><td></td><td>M</td><td>GUMMAO RIBEIRO ROVIANO</td></tr><tr><td>2024</td><td>M</td><td>JOSE FARIAS RAFAEL</td></tr><tr><td></td><td>M</td><td>DA SILVA SOARES MAXIMIANO MARIA</td></tr></tbody></table>	Year of Enrollment	Program	Name	2023	PRO	FREITAS RIBEIRO BENEDITO		PRO	XIMENES DA COSTA ZULMIRA	2024	PRO	PEREIRA VOSCO		PRO	LOPES NOBRE MOUZINHO FERRAO ANTONIO		M	BOSCO DE SOUSA ALXILIO	2023	M	DA SILVA SAIBRE F. JOAO MARIA		M	GUMMAO RIBEIRO ROVIANO	2024	M	JOSE FARIAS RAFAEL		M	DA SILVA SOARES MAXIMIANO MARIA	 <p>2. Welcoming Environment for Southeast Asian Students</p> <ul style="list-style-type: none">Gifu University has a growing community of international students, including many from Southeast Asia.Support systems, such as cultural orientation programs and student associations, offer guidance on living and studying in Japan, helping international students integrate smoothly.
Year of Enrollment	Program	Name																													
2023	PRO	FREITAS RIBEIRO BENEDITO																													
	PRO	XIMENES DA COSTA ZULMIRA																													
2024	PRO	PEREIRA VOSCO																													
	PRO	LOPES NOBRE MOUZINHO FERRAO ANTONIO																													
	M	BOSCO DE SOUSA ALXILIO																													
2023	M	DA SILVA SAIBRE F. JOAO MARIA																													
	M	GUMMAO RIBEIRO ROVIANO																													
2024	M	JOSE FARIAS RAFAEL																													
	M	DA SILVA SOARES MAXIMIANO MARIA																													
<p>【日本留学についての紹介ビデオ】</p> <p>「岐阜大学の紹介」</p>	<p>【留学生からのプレゼンテーション】</p> <p>ペレイラ・ボスコ氏の発表の様子</p>																														
 <p>My life Milestone in Japan</p> <ul style="list-style-type: none">August 29, 2023, Shizuoka, Japan JICA 2023 Welcome ReceptionOctober 02, 2024, Gifu University Reception Ceremony to honor University and Academic orientationNovember 14-15, 2023, Hiroshima Institute of Technology Research & Cooperation Discussion with Prof. Yoshitaka Yamashita, Prof. Naohiro Takahashi, and Dr. Carlos MirandaNovember 12-13, 2024, Hiroshima Peace Memorial Park and Museum, Miyajima Island, Hiroshima Japan.December 21 - 23, 2024, Oita City, Kumamoto, Japan JICA Technical Networking Seminar 2024																															
<p>【留学生からのプレゼンテーション】フレイタス・リベイロ・ベンディット氏の発表の様子</p>	<p>【講義】「福井県とマレーシアの繋がり」</p>																														
																															
<p>【グループディスカッション】</p>	<p>【記念写真】</p>																														

3. 参加者から寄せられた質問・関心事項（抜粋）

- ◆ 講義「福井県とマレーシアの繋がり」について
 - 事業所の所在地として、なぜ福井県の越前町を選ばれたのですか？
 - 卒業後に日本で働きたい留学生向け事業の説明会があり、そこから現在の NPO マレーシア国際交流協会での活動に結び付いてきたというお話をシャイルル氏から拝聴し、非常に参考になりました。

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ マレーシア 大学生

東ティモール人の JDS 留学生 2 人によるプレゼンテーションは、博士課程での研究を続けるための日本での生活経験を語ってくれたので、とても良かったです。東南アジア諸国、特に発展途上国が奨学金の支援を受けながらさらに研究を続けることができるというのは素晴らしいことです。なぜなら、授業料や生活費など、日本で大学生活を送るためにかかる費用は決して安くはないからです。また、岐阜大学への入学に関する講義によると、提供されているコースのほとんどが工学系であり、英語でのプログラムも提供されているため、日本への留学への関心が高まりました。

◆ マレーシア 大学生

登壇された方々は、カジュアルな雰囲気ながらも、正確かつ詳細な説明をしてくださり、大変有益なセッションでした。マレーシアと東ティモールの小学生と日本の小学生の交流事業に関するお話が特に印象的でした。学者や関係者とさらなる機会を模索することを楽しみにしています。ありがとうございました。

◆ 東ティモール 大学院生

このプログラムを企画していただき、本当にありがとうございました。岐阜大学について新たな見識を深めることができ、また岐阜大学への入学について、そしてマレーシアと日本の間のユースリーダーシップ交流プログラムについても学ぶことができました。

◆ 東ティモール 社会人

今日の同窓会で貴重で有意義な情報を得ることができました。そして、それぞれの国の状況や条件に合わせた形で（このようなプログラムを）続けていく必要があると思いました。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

このプログラムに参加できたことは、とても良い機会でした。次回の国際交流プログラムにも参加する機会があれば協力したいと思います。

◆ 講師

JENESYS プログラムにご協力ができたことを大変嬉しく思います。

お誘いいただき、本当にありがとうございます。このような ASEAN 諸国との友好交流の推進を図る取組を知ることができてとても良かったです。

6. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等



2024 年 11 月 15 日（Instagram）
東ティモール 大学院生
JENESYS2024 マレーシア・東ティモール合同オンライン同窓会。
開催にあたり、皆さんの懸命な努力に感謝します。
とても見識が深まりました。

7. グループワークでの参加者の発表

グループディスカッション

テーマ：①「本日のプログラムで一番興味深かったこと」
②「JENESYS 同窓生としての活動や、日本と貴方の国の関係を強化するために実施したこと、今後の計画やアイデア」

マレーシア

① What was the most interesting thing about today's program?

- 1.The research and transition to life in Japan with programs catered
- 2.The transition of academic life in Japan from degree to a master's research program
- 3.Sharing on how masters and and doctoral program are conducted in Japan
Most are done in fully research mode – different style from other countries
- 4.Networking opportunity
- 5.Education PhD conducted by the universities
- 6.Technological advancement
- 7.Food security among developed & least nations

② Do you have any activities as a JENESYS alumni, or any plans or ideas for strengthening relations between Japan and your country?

1. More access to cultural exploration activities (eg food, cooking, traditions, games, festivities) that doesn't just focus in the central area, possibly in more universities through uni's international clubs. This can be done by first strengthening JENESYS alumni activities and networking, that can eventually open up doors to collaborations with our local uni and dispatch alumni staying around the uni as reps for programmes.
2. Initiate local organization or association for **Malaysian alumni in each state or divided into region**. For instance, *Jenesys Malaysian southern region, (Negeri Sembilan to Johor or surroundings) Jenesys East Malaysia (Labuan, Sabah Sarawak); Northern & Selangor region (Perlis, Kelantan Kedah)* 🇲🇾
3. Cultural exchange program between the universities in Malaysia and Japan
can be online or offline
4. Collaborating farming technique & introduce **hybrid sweet potatoes from Malaysia with Japanese Murasaki ムラサキ** (Murasaki) for resilience and improve textures in flavor & taste by cross breeding with engagement with both institution of higher learning & research facility 🇲🇾

- ① 本日のプログラムで一番興味深かったこと
- ・ 日本での生活に適応するための研究とプログラム
 - ・ 学位取得から修士課程の研究プログラムへの学術生活の移行
 - ・ 日本における修士課程と博士課程のプログラムの実施方法に関する共有（ほとんどが完全に研究モードで行われる。他国とは異なるスタイル）
 - ・ ネットワーキングの機会
 - ・ 大学での博士課程の教育システム
 - ・ 技術の進歩
 - ・ 先進国と最貧国における食糧安全保障
- ② JENESYS 同窓生としての活動や、日本と貴方の国の関係を強化するために実施したこと、今後の計画やアイデア
- ・ 文化探求活動（例えば、食文化、料理、伝統、ゲーム、お祭りなど）へのアクセスを増やすこと。これは、まず JENESYS 同窓会の活動とネットワークを強化することで実現できます。最終的には地元の大学との協力関係を築き、プログラムの代表として大学周辺に滞在する同窓生を派遣できるようなになると考えます。

- ・ 各州または地域ごとにマレーシア人同窓生のための地元組織または協会を設立すること。
例えば、JENESYS マレーシア南部地域（ヌグリ・センビラン州からジョホール州またはその周辺）、JENESYS 東マレーシア（ラブアン、サバ、サラワク）、北部及びセランゴール地域（ペルリス、ケランタン、ケダ）などが候補として挙げられます。
- ・ マレーシアと日本の大学間の文化交流プログラム（オンラインまたはオフラインにて実現可能）
- ・ マレーシアのハイブリッドサツマイモと日本のムラサキ「Murasaki」を掛け合わせ、耐病性と風味・味覚の質を向上させるというアイデア

東ティモール

(1) Apa yang paling menarik dari program hari ini?

Sharing tentang JDS dan akses ke Gifu University, sangat penting untuk siapa saja yang ingin lanjutkan perguruan tinggi di Japan. Fasilitasnya sangat modern dan sangat membantu mahasiswa belajar dan melakukan penelitian.

Youth leadership exchange program. Sangat bagus jika melibatkan juga Timorese youth agar bisa belajar bersama tentang leadership.

(2) Apa yang telah Anda lakukan sebagai alumni JENESYS ?

Apa yang telah Anda terapkan, atau memiliki rencana atau ide untuk masa depan, untuk memperkuat hubungan antara Jepang dan negara Anda?

Beberapa aktivitas yang kami lakukan sebagai Alumni JENESYS, diantaranya:
Pengumpulan air hujan belajar dari pengalaman di Japan (JENESYS program), diimplementasikan di Timor-Leste di Liquisa district dan rencana mau lanjutkan di Remexio.

Beach clean at Dili and membersihkan sampah di beberapa tempat di kota Dili

Rencana/plan:
Selalu keep intouch melalui JENESYS Alumni online meeting program. Dan tahun depan 2025 di bulan Januari akan menimplementasikan program online antara negara Asia dan Timor-Leste tentang perubahan iklim (Climate Change

① 本日のプログラムで一番興味深かったこと

岐阜大学の留学生への支援体制や研究施設の情報は興味深く、進学を志すにあたり有益な情報でした。

② JENESYS 同窓生としての活動や、日本と貴方の国の関係を強化するために実施したこと、今後の計画やアイデア

JENESYS での経験と帰国後に行った取り組み（植林活動、海岸清掃活動、雨水枴の設置）についてそれぞれ話し合い、互いの経験を共有しました。

実施団体：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）